

令和2年度 嘉麻市立碓井小学校 学校評価 報告書

【学校教育目標】	【本年度の重点目標】
未来をきり拓く碓井っ子の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>○不登校の未然防止と早期発見・解決を図る。</li> <li>○学力向上を図る。(基礎学力の定着、三つくりの授業、考えをかく力)</li> <li>○対人関係力の育成を図る。(あいさつ、言葉遣い)</li> </ul>

項目	自己評価	学校関係者評価	学校関係者評価を踏まえた改善策
組織・運営	<p>学校経営の基盤である「教育・経営課題」を理解し、その解決に向けて努力している。</p> <p>【結果】学校経営に関する評価項目は、重点目標を意識した取組が見られ、組織的な取組ができていると考える。 【教員4段階評定尺度： 3.1以上】</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不登校の未然防止に向け、日々の取り組みが成果として表れていると思います。「学校に行くのが楽しい」と児童が思えるような教育活動を今後も期待しています。</li> <li>・小中の管理職の連携がとれているので今後、義務教育学校を進めていくうえで保護者として安心できる。子どもたちと同じように先生方へ何かあった時の異変を早い段階で見つけることができるように日常から先生方のフォローをお願いします。</li> <li>・校舎、校庭、中庭は常に整理され教育環境が整えてある。</li> <li>・コロナ感染症対策で忙しい中、先生方の努力が伝わります。</li> </ul>	<p>コロナ禍ではあったが不登校の解消の取組の成果が見られた、今後も推進していく。</p> <p>義務教育学校を視野に入れ小中連携した継続実践していく。</p>
	<p>校務分掌(各種委員会等)に自ら主体性を発揮し、協働体制で取組を行っている。</p> <p>【結果】各種委員会は定期的に実施し、各々が責任を持ち組織的に取り組んでいる。また、学期中間の反省を行うことで改善した取組が行えた。 【教員4段階評定尺度： 3.1以上】</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各係がPDCAサイクルに沿って活動内容を評価・改善していくことは必要なことと思います。今後も人材育成につながる各係の取組になることを期待しています。</li> </ul>	<p>今後も組織的に協働体制で実践していく。</p> <p>義務教育学校を視野に入れ、中学校との校務分掌の見直しを進める。人材育成に取り組んでいく。</p>
	<p>学年・専科(学年スタッフ)等、共通理解のもと協働して、教育活動や学校運営を行っている</p> <p>【結果】定期的に専科会議、終礼、学年部会議、同学年会議を行い、共通理解の場を設定し、取り組むことができた。 【教員4段階評定尺度： 3.1以上】</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報を共有し、共通理解のもと誰もが同じ指導していくことは大切だと思います。</li> <li>・情報を共有し共通認識を持つことが今後重要になってくると思います。</li> </ul>	<p>情報の共有を今後も推進していく。</p> <p>PDCAのサイクル化によるマネジメントを実践していく。人材育成を視野に入れ推進していく。</p>
	<p>学力向上プランを機能化する学校組織</p> <p>【結果】学力向上についてはコーディネーター及び研究主任を中心に協働体制が取れた。 【教員4段階評定尺度： 3.1以上】</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学力COOと研究主任を中心に授業改善に取り組んでおり、その結果子どもたちの学習に向う姿勢も改善されていると思います。</li> <li>・学力向上については先生方の研究研修に努力されさらに研鑽されていることがわかる。</li> </ul>	<p>主題研修と連動し授業改善からの学力向上を視野に入れる。</p> <p>学力向上コーディネーターを中心に協働体制を強化する。</p> <p>少人数指導など学力向上の手立てを工夫する。</p> <p>さらに、習熟度別学習や少人数指導を推進していく。</p>
	<p>体力向上プランを機能化する学校組織</p> <p>【結果】体力については、体方アップ週間の内容を検討していく。 【教員4段階評定尺度： 3.1以上】</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体力向上に向けて中学校の保健体育科に相談していただくことで改善及び義務教育学校につながると思います。</li> <li>・自然豊かな碓井地区の特色を生かして、徒歩通学を含む体力向上力を入れてほしい。</li> </ul>	<p>感染症対策を取りながら徒歩通学推進し体力向上に努める。</p> <p>体育主任を中心に協働体制を強化する。</p> <p>体力テストの実態を踏まえコーディネーショントレーニングを取り入れ実践を継続する。</p>
	<p>総合所見</p> <p>教育目標・重点課題の共有化は出来つつあると考える。今後も、重点課題の解決に向けた取組を提案していく。</p> <p>基本的な生活習慣の育成や規範意識の育成を大切に、組織的に学力向上や体力の向上に向けて教職員の共通理解のもと重点課題を意識した取組の充実を図る。</p>		
生徒指導	<p>友達のことや自分自身を大切にすることができる児童の育成</p> <p>【結果】道徳の学習や人権学習に取り組む、日常的に児童の支援を行った。 【児童4段階評定尺度： 3.1以上】</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自尊感情が低いという課題に向けて、取組が徹底されているように感じます。児童アンケートの結果に出ていると思います。</li> <li>・自分の良いところを一つも見つけることができ、自分を認め好きになることができれば他人に対しても思いやりを持てるようになると思う。詳細などでもいじめの自分自身の良いところを探してほしいと思う。</li> </ul>	<p>今後も計画的に道徳教育や人権教育を推進し、内容充実を行っている。生徒指導の三つの機能をすべての教育活動の場にかき活かし活動を進める。</p>
	<p>ルール・マナー・モラルを守り目標を持って行動し、元気よく挨拶する児童の育成</p> <p>【結果】日常的に教師の支援が行われた。 【児童4段階評定尺度： 3.1以上】【保護者4段階評定尺度： 3.1以上】</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校に訪問した際の児童の挨拶は本当に素晴らしいと感じています。今後も子どもたちの発達段階に応じた丁寧な対応を期待しています。</li> <li>・登校している児童が正門前で立ち止まり校長先生に挨拶している姿はとても素晴らしいです。日々の積み重ねだと思います。</li> <li>・マスクをつけ手には健康チェックカード持ち元気に挨拶ができています。車の中から頭を下げる子供もいます。</li> <li>・良いところ、できるところ見つけて、さらに伸ばしてほしい。</li> </ul>	<p>今後も日常的な指導と計画的な指導を行っていく。</p> <p>家庭との連携をさらに進める。</p> <p>あいさつの取組の成果が見られる。</p>
	<p>良いところをしっかりと誉めたり、悪いことはきちんと指導したりする教師</p> <p>【結果】誉めて誉めず指導を実践した。 【児童4段階評定尺度： 3.1以上】</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもへの意欲を向上させるポイントの一つが誉めることだと思います。今後も子どもたちを励み達成感を十分に味わえるような指導をお願いします。</li> <li>・褒めることは一番重要。ただし、悪いことをそのつど正すことも重要である。</li> <li>・中学校の生徒の様子を見ていると小学校からの延長の姿と見えます。地域の方々も褒めています。</li> </ul>	<p>児童を誉めて誉めず伸ばし、児童・保護者と人間関係を築き、凛とした態度で指導していく。</p> <p>落ち着いた学校生活が見られる。今後もさらに推進していく。</p>
	<p>いじめの未然防止についてはいじめの未然防止に努める。また、不登校児童を減らす。</p> <p>【結果】いじめ防止についてはアンケートを定期的に実施した。不登校を減らすアクションの実践した。 【児童4段階評定尺度： 3.1以上】【保護者4段階評定尺度： 3.1以上】</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童数を考えると人間関係も固定化してしまいうすが、お互いを認め合える人間関係作りを今後も期待しています。</li> <li>・悪いことをその態度、正すことは根気がいることだが、その時その時対応していくことが、いじめ防止にもつながると思う。また、指導後のフォローや見守りをつかり行ってもらいたい。家庭でも同じであるといえる。</li> <li>・不登校に対する取組が見られます。今後も期待しています。</li> </ul>	<p>コロナの影響もあったが、不登校の取り組みを今後も推進していく。</p> <p>今後もアクション3の実施と関係機関との連携を行う。</p> <p>学校生活アンケートや面談を通して、いじめの早期発見・早期解決を今後も努める。</p>
総合所見	<p>規範意識の醸成について、職員が共通理解のもと取組を進めた。今後も本年度と同様に取組を進めて行く。特に不登校の解消に向けては、さらに組織的な対応を工夫して取組を構築する。</p> <p>積極的な生徒指導の取組により、児童は落ち着いた学校生活を送っていると考えられるが、教職員が児童を見て、いじめ等の早期発見・早期対応に努める。</p>		

家庭学習	<p>家庭学習・自学の習慣が身についた児童の育成</p> <p>〔結果〕読書活動や掲示物で取組を促してきた。</p> <p>〔児童4段階評定尺度： 3.1以上〕〔保護者4段階評定尺度： 3.1以上〕</p>	<p>・家庭学習習慣の定着に向け課題を工夫されるのと同時に、家庭学習が授業の中でも生かされることを期待しています。</p> <p>・今後のPTA活動の1つとして自学の教材づくりに取り組んでいく予定です。家庭との連携が重要と考えます。</p> <p>・PTA活動との連携した家庭学習の内容はとも期待できると考えます。</p> <p>・保護者も一緒に取り組まないと習慣化は難しい。PTA活動と連携を期待しています。</p>	<p>「家庭学習のすすめ」の中に、学習中の保護者の協力体制等を入れていく。</p> <p>・今後も読書活動の成果が見られ、今後も進めていく。</p> <p>・PTA活動と連携し家庭学習の内容を検討していく。</p>
	<p>言語活動を取り入れ、分かる授業づくりに努める教師</p> <p>〔結果〕主題研修で授業づくりについて取り組んだ。</p> <p>〔児童4段階評定尺度： 3.1以上〕〔保護者4段階評定尺度： 3.1以上〕</p>	<p>・対話を取り入れた授業改善に取り組むと自分の考えを整理することができる子どもが増えていると思います。</p>	<p>年間を通して計画的に授業研が行えた。</p> <p>・主題研究をもとに、言語活動を取り入れ分かる授業づくりをさらに推進していく。</p> <p>・中学校と連携した取組が行えた。今後も推進していく。</p>
	<p>校区の「人・ものこと」を取り入れた授業</p> <p>〔結果〕総合的な学習の時間に取り入れた実践</p> <p>〔教員4段階評定尺度： 3.1以上〕</p>	<p>・コロナ禍の中で、計画通り取り組むことができなかったことと思います。先生方で知恵を出し合い実施可能な活動に取り組んでいただけたことを期待しています。</p> <p>・コロナ禍の中でコマ作り体験が縮小までできたことに感謝します。子どもたちの食の大切さと喜びの姿がありました。</p>	<p>本年度はコロナの影響でGT等を活用した授業をあまり実践することができなかった。</p> <p>・今後も校区の「人・ものこと」を計画的・意図的に取り入れた授業実践を推進していく。</p> <p>・中学校と連携した取り組みを計画していく。</p>
<p>総合所見</p> <p>コロナの影響を多く受けた。しかし今後は感染症対策を行い、どのように推進していくか取組を構築する。</p> <p>・学力向上を目指し、児童の興味に基づいた指導体制や授業づくり研修を進めて改善に努める。</p> <p>・学校として、児童は落ち着いて学習に取り組んでいる。しかし、学力向上について、家庭に家庭学習の習慣化に向けての連携をさらに進めていきたい。また、少人数指導の成果を問われたときに説明できる取組を構築する。</p>			
主題研修	<p>主題研修を計画的に行い、指導力を高める教師</p> <p>〔結果〕高崎市研究奨励を受け、研究に取り組むことができた。</p> <p>〔教員4段階評定尺度： 3.1以上〕</p>	<p>・校内研修、事後研修を見てい中で全職員が意欲的に取り組まれていることがわかりました。研究主任のコーディネートお疲れ様です。</p> <p>・何より先生方が楽しんで授業していただければ子どもたちにも伝わりやすいと思います。</p>	<p>今後も主題研修を生かし、指導力を高め分かる授業づくりに取り組む。</p>
	<p>一般研修で効果的に指導力を高める教師</p> <p>〔結果〕本校職員が研修で学んできたことを還元することで、研修を深めることができた。</p> <p>〔教員4段階評定尺度： 3.1以上〕</p>	<p>・研修内容を還元することは大切である。どのような方法で行ったか、どんな内容であったかを知りたい。</p>	<p>今後も一般研修を生かし指導力を高め教師の資質・能力を高める。</p> <p>・人材育成の観点から研修に参加したことを職員に還元する取組を進める。</p>
	<p>総合所見</p> <p>校内の授業研修は計画通り実施したが教員の指導力向上に効果的だったか、児童の学力向上につながったかを検証する。</p> <p>・研修の目指すところを明確にし、計画的な研修を進め、教員の資質向上を図る。</p>		
保護者	<p>学校は子どものことを理解して指導してくれている。</p> <p>〔結果〕本年度は、対面することができなかったが、電話連絡等を補助にわたって行ってきた。</p> <p>〔保護者4段階評定尺度： 3.1以上〕</p>	<p>・保護者との関係作りがうまくいくと学級経営等もうまくなります学校と保護者との信頼関係を築く上でもコミュニケーションの取り方等は共通理解していくと思います。</p> <p>・学校行事に参加できない分、連絡ノート、学級通信、電話等で子どもたちの様子を伝えることができれば、問題が起きても大きな問題までならないと思う。</p>	<p>保護者との関係づくりを常に意識し、学校運営・学級経営に生かしていく。</p> <p>・今後も信頼関係を築きながら教育活動を展開していく。</p>
	<p>保護者は学校行事やPTA活動に参加している。</p> <p>〔結果〕感染症対策のため学校行事やPTA活動が実施することができなかった。</p> <p>〔保護者4段階評定尺度： 3.1以上〕</p>	<p>・役員を中心に、コロナとうまく付き合えながらできることを模索していく。</p> <p>・義務教育学校建設についてPTAの方々の動きお疲れ様です。地域の方々と連携し今後の活動も期待しています。</p>	<p>感染症対策を行いながら、できる行事や活動を模索していく。</p> <p>・保護者との信頼関係の構築をさらに推進していく。</p> <p>・PTA役員と連携し、さらにPTA活動のさらに活性化を推進していく。</p> <p>・義務教育学校を視野に入れてPTA活動を考えていく。</p>
	<p>学校は家庭や地域に子どもの「よさ」を知らせる広報活動を行っている。</p> <p>〔結果〕学級通信・学校便りを定期的に発行することができた。</p> <p>〔保護者4段階評定尺度： 3.1以上〕</p>	<p>・義務教育学校の開校に向けて地域への情報提供は必要であり、学校のことを知ることで協力していただく地域の方々が増えていくと思います。</p> <p>・学校の関係者には学校通信でわかりやすく周知できているが、地域全体に周知する回覧板で回すことができなかった。そこで今後、地域の方々への広報活動を考える必要がある。</p> <p>・学校たよりを楽しみにしています。</p>	<p>今後も定期的な学校便りを発行したり、新聞に掲載したりして広報活動を進める。</p>
<p>総合所見</p> <p>感染症対策のため、学校行事に保護者の参加ができなかった。次年度は感染症対策を行いながら保護者が参加できる活動を模索していく。</p> <p>・PTA活動は、児童と家庭、児童と地域、家庭と地域を結ぶ重要な活動である。学校行事との連携を図り、行事に全家庭が参加するようなPTA活動になるようにしていきたい。</p> <p>・学校行事とPTA・地域の連携、地域行事との連携を図る。</p>			